

はじめに

Envuは、15年以上にわたってニュースレターであるDOMINOを発刊してまいりました。その中には、今も色あせることなく皆様の業務に役立つ数々の情報が含まれていることから、この度厳選したニュースを再編集してお届けする運びとなりました。今後ともDOMINOをよろしくお願いたします。

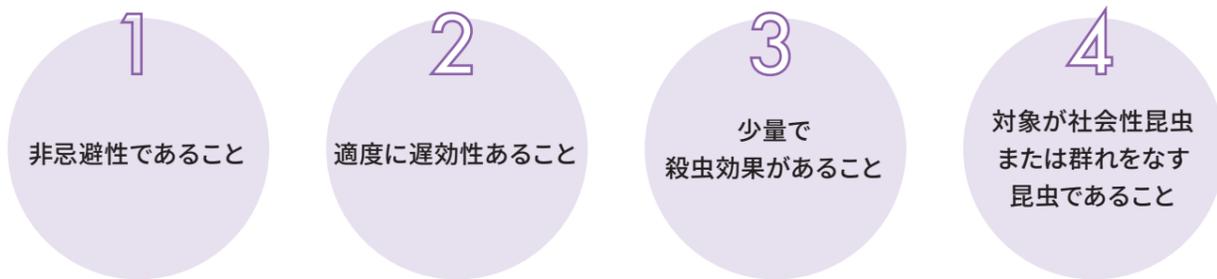
Envu製品といえば、ドミノ効果!!

シロアリやゴキブリの習性を利用し、個体から個体へ薬剤の有効成分が伝播され、効果が発現することを「ドミノ効果」と呼びます。この「ドミノ効果」により、巣(コロニー)全体を駆除することができます。

「ドミノ効果」の仕組み

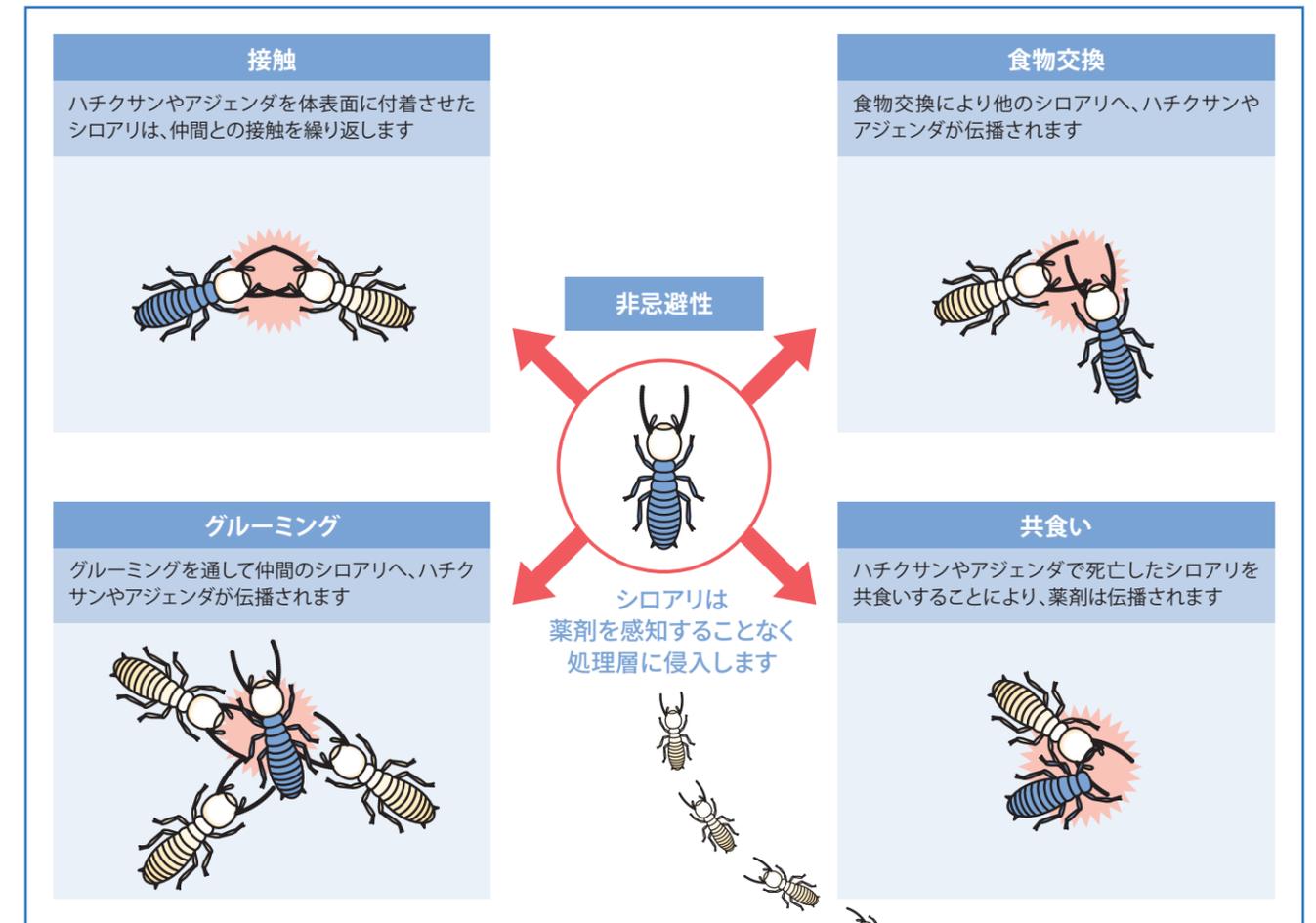
薬剤がドミノ効果を発揮するためには、いくつかの条件を満たす必要があります。①**非忌避性**であること。つまり薬剤を処理した場所やベイト(餌)を害虫が避けることなく通過したり、摂食したりして消化管の中に薬剤を取り込みます。②他の仲間に伝播する時間的余裕を持たせるように**適度に遅効性**であること。接触後すぐに死んだのでは伝播は起こりにくいのです。さらに、③ごく**少量で殺虫効果**を持つこと。多数の他の仲間にまで薬剤を行き渡らせるためには致死量の何倍もの薬剤を運ぶ必要があり、少ない量で効果が発揮されなければなりません。また、④害虫の側から言えば**社会性昆虫または群れをなす昆虫**で互いに接触したり、栄養交換をしたり、糞や死骸を食べたり、共食いをしたりすること。これら4つの条件が必要です。

薬剤がドミノ効果を発揮する4つの条件とは・・・



シロアリに対する「ドミノ効果」

シロアリは他の多くの昆虫と違い、体を覆う脂質やワックスの層が薄く硬化しておらず、摂食しなくとも体表面から薬剤を吸収しやすくなっています。それ故、グルーミングや栄養交換、死骸の処理などの接触で**ハチクサンやアジェンダに触れたシロアリが他の仲間に順次これら薬剤を伝播**して接触していないシロアリを殺すことが可能になります。シロアリ防除には根本治療、すなわち**コロニーの撲滅**が**不可欠**です。それがなければ、いずれ他の場所から新たな被害が出てきます。しかし、ハチクサンやアジェンダ処理のドミノ効果によりシロアリの群としての活性が低下し、又、家屋への処理がしっかりなされていれば、最終的には家屋を守ることが可能になります。ハチクサン及びアジェンダの効果とシロアリの生活様式が上手くミックスされた優れた防除法であると言えます。



害虫防除情報配信中!

1 LINEの「ホーム」から右上のアイコン をタップ
2 右記のQRコードを読み取って、友だち追加!

ゴキブリに対する「ドミノ効果」

ゴキブリに関しては、ご存じのように若齢幼虫は歩くことが不得手で、成虫、幼虫が群れを成して隠れているところからほとんど出てきません。成虫や老齢幼虫が夜間歩き回って採餌して、帰ってきた個体の糞や吐しゃ物を餌として食べています。

そのため、薬剤をいくら散布しても、隠れている場所に届かなければ十分な効果が期待できないと言えます。たとえ歩き回っている個体が駆除できたとしてもかなりのゴキブリが残ってしまい、数週間もすれば若齢幼虫が動き回れるようになり、またゴキブリに悩まされる結果となるわけです。

そこで注目されるのが、ゴキブリの行動特性を活用した「ドミノ効果」による駆除方法です。

Envuのゴキブリ駆除剤「マックスフォース」なら、歩き回った成虫がベイト(餌)を食べたり体につけて持ち帰り、幼虫も

薬剤に接触するため、コロニーを駆除できます。効果も長持ちです。

「マックスフォースジェルK」は、ゴキブリが好む餌に遅効性のヒドラメチルノンを加えてあるベイト剤で、効果の発現には数日かかりますが、効果が見え始めてからは若齢幼虫まで駆除できるため、長い効果を得ることができます。

「マックスフォースマグナム」は、速効性と伝播効果を併せ持つフィプロニルを配合したベイトジェルで、他剤抵抗性ゴキブリにも効果を発揮し、専用のベイトステーションを用いた容易で安全な作業を実現します。

ゴキブリを「ドミノ効果」で根こそぎ駆除することが今や主流となっています。



シロアリ防除剤

長年にわたる信頼と実績、シロアリ防除のスタンダード



30年以上にわたり、200万件以上*におよぶ使用実績をもつハチクサンFLはヤマトシロアリ、イエシロアリの被害から、日本の住宅を守り続けています。厚労省で定められているVOC13物資を使用しておらず、より安全に配慮したシロアリ防除剤です。

*Envu調べ

特長

- 1 ドミノ効果による確かな効き目で、信頼性が高い
- 2 居住者、ペット、植栽に対し安全性が高い
- 3 臭いの不快感はなく、施工後の室内においても薬剤成分が検出されない
- 4 耐アルカリ性に優れ、コンクリート上への使用が可能
- 5 文化財虫菌害防除薬剤として認定されている



同じドミノ効果を持つハチクサンFLとアジェンダSCの違いを検証しました！動画付きの試験結果はコチラ▶▶▶



ゴキブリ駆除剤

世界のプロが選ぶ“信頼のブランド” ゴキブリ駆除剤



ゴキブリ駆除において、薬剤散布は施工の際の養生等の作業効率や作業時間帯、薬剤臭の懸念が常につきまとっていますが、ベイト(餌)による駆除は施工の際の養生が不要で、薬剤臭の心配もないため、時間帯を選ばずに使用できることが大きなメリットです。

ドミノ効果を持つマックスフォースジェルKは、このメリットを有しながらゴキブリのコロニーを駆除できる全世界の駆除業者が選ぶ信頼性の高いブランドとなっています。

特長

- 1 有効成分ヒドラメチルノンは、食毒専用として開発
- 2 ジェルKを食べたゴキブリだけでなく、その糞や死骸を食べたゴキブリまで駆除(ドミノ効果)
- 3 チャバネゴキブリ、クロゴキブリ、ヤマトゴキブリ等ゴキブリ駆除のPCO専用薬剤
- 4 液剤処理と異なり、ジェルタイプになっているので環境への影響が少なく、処理後の臭い・汚れの心配がない
- 5 施工前の大掛かりな準備や後始末の必要がなく、施工作業の省力化とコスト削減になる



ベイト施工によるゴキブリ防除の動画解説はコチラ▶▶▶

